

【**渋田川沿いの芝桜**】「かながわの花の名所100選」

上谷地区の河畔には、水辺から4mほどの斜面いっぱいには赤、白、ピンクの芝桜が咲き 花の絨毯のように美しい。これは昭和45年頃同地区の鈴木健三氏が奥多摩より一株の芝桜を持ち帰りこの土手に植えたのが始まりで、現在では600mにも広がっている。今年
の芝桜まつり:4月4日(土)～25日(土)

渋田川: 伊勢原市日向山中に水源をもち、市の東部を流れ、伊勢原台地沿いに東に流れ渋田川橋付近で曲がって南流し、金目川合流地点までの延長14.3kmの二級河川。

【**あやめの里**】「かながわの花の名所100選」

大山の美しい山容を望む歌川の川畔、1.8haの面積に582種約2万株(30万本)の白、紫、碧紫など色とりどりの花菖蒲が栽培されている。6月上旬から下旬が見ごろ。 * 近くには「かながわの花の名所100選」の**長沼のレンゲ畑**あり。

伊勢原: 江戸時代初期、大山参りに来た伊勢山田の曾右衛門らにより、千手ヶ原が拓かれ、やがて伊勢の国の人々がこの地に住みついたことから伊勢原の地名になったと言われている。

【**柏木牧場**】

牧場といってもはただ牛を飼っているばかりでない、新鮮な牛肉の直売、酪農、肉牛生産、ハム・ソーセージを製造販売。自然派志向に応え各種乳製品やはては野菜まで売る。

【**玉川緑道・玉川**】

玉川は大山を源流とし、厚木市七沢を経て平塚市下島に流れいたが大正12年の関東地震後はたびたび氾濫、昭和19年に流路変更工事が行われ、新玉川として厚木市酒井で相模川に注ぐようになった。

かつての玉川の流路は、現在では吉際から上流に**玉川緑道**と名付けられて、生活道路として整備された。平塚、中原の北側を流れる渋田川も玉川と呼ばれ、南原の橋は玉川橋としてその名残をとどめている。